

社民党

渡辺みのる通信

● 第 12 号 ●

発行日 / 2010年(平成22)7月(6月議会号)
発行 / 渡辺みのる後援会
石川町大字北山形字引地1
電話 & FAX 0247-26-6994
携帯 090-2798-0434



写真説明 鳴沢の滝、双里字仮宿から大字北山形に、急なつづら折の坂道の真ん中を流れている川である。梅雨時なので、水量も多く、杉林の中に差し込む太陽の光を受けて、こけの緑と滝の白のコントラストがよい。

暑い夏に向かって、健康管理を 6月議会で、学校統合問題を質問

今年の夏は長期予報の冷夏も、修正され、暑い夏になっています。梅雨時から、長雨にはならず暑い日が続いています。

農作物も持ち直し、平年作になりそうで、ほっとしています。

6月議会は、6月10日から15日までの6日間でした。一般質問は「小・中学校統合の問題」と「町民の安心安全の問題」を取り上げました。

特に、学校統合は町の最重要課題であり、町民を含めて、徹底的な議論と意見集約をしなければならない問題と考えており、今回取り上げ、町教育委員会の考えを質しました。これからの討論の素材の一つになれば幸いです。

11日(日)には、初めての休日議会を開催し、多くの方に傍聴していただき、ありがとうございました。

この季節の味

豆だんごとサヤエンドウと新じゃがのみそ汁

先日、友人宅に何うと、豆だんご(松露)が出たという話を聞きました。まだ採れるのかと思うと同時に、豆だんごのみそ汁の味を思い出しました。

俗称「豆だんご」は、キノコで、学名ショウロ(松露)といいます。畑や道路などの土手で採れます。土がぼっこり盛り上がったところを指で掘ると、ころころ卵形の白い松露が採れます。

以前は、どこの土手でも見ることができ、珍しいものではありませんでしたが、今では貴重品となっています。

私も十数年、探っていませんが、今回、山中で、ありそうな土手を探すと、20個ほどの松露を採ることができました。懐かしく、珍しい味に感激しました。(m.m)



土の付いた採りたての松露

小・中学校統合は、本当に必要なのか。 町の重要課題であり、町民の徹底的な議論を行い、悔いを残さない取り組みを

小・中学校統合問題は、平成16年に浮上し、来年3月までに教育委員会の計画が示される予定です。子どもたちの将来を左右する大きな課題であり、禍根を残さない討論と結論を出していかなければなりません。ポイントは、①32年前の中学校統合の良かった点、悪かった点を明らかにし、今回に生かすべきである。②小規模校や複式学級では、教育効果は上がらないのか。③学校統合の決定権者は町民であり、意志が反映される仕組みを。④学校統合で、教育委員会や議会はその役割を十分に果たすべきである。⑤教育は学校、家庭、地域が一体となって、初めて成果が出るものであり、「おらげの学校」でなくなって効果はあがるのか。⑥現場教師の意見を聞くべきである。という思いで質問しました。



道ばたで見かけるオカトラノオ

渡辺 32年前の中学校統合で、多くの混乱が生じ、結果、マンモス校と小規模校の2校となり、今日まで続いてきました。評価と課題は。

教育長 評価点は、教科指導の連携や施設設備の充実、切磋琢磨で成長の機会や諸活動の機会が増大したことです。課題は通学距離が長くなったことです。

渡辺 当時、教委は「小規模校では学力低下が心配」と言うことで統合を進めたが、結果はどうであったのか、また、2校の姿は町民の意志であったのかなど総括するべき、その考えは。

教育長 来年度から教科書も変わり、どんどん新しくなっていますし、子どもの数も減少し、複式学級が増え、行政としては統合せざるを得ないと思っています。昔の統合の課題は、これから研究します。

小規模校や複式学級では 教育効果は上がらないのか？

渡辺 小規模校や複式学級では、教育効果は上がらないのか。

教育長 効果は、児童に直接指導が行いやすいことや児童、保護者、地域や教師の距離が近く連携できることなどがあります。

しかし、町の学校10校の内、5校に複式学級があり、複式では先生の直接指導は2分の1になってしまいます。グループ指導や学年対抗、力を競い合うことができない。これでよいのかと思います。

渡辺 現場の教師の皆さんのお話では、「複式ではだめだということはない、逆に、クラス人数が多いと埋もれてしまう子どもも出てくる」という声も聞かれました。現場の教職員の意見を聞く考えは。

教育長 教職員は、統合について意見を言う立場にはない、教育の専門的知識を持った一町民として意見をいただきたい。

渡辺 町が目ざす子ども未来像は。

教育長 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む子どもです。

渡辺 これらの目標は、統合しなくても達成できるのではないのか。

教育長 子どもの「生きる力」を育成するため、教育環境の整備、適正規模の確保、適正配置が必要なことから、統合を推進します。保護者からも不安や統合を望む声があがっています。

渡辺：学区ごとに相談する機関の設置を 教育長：教育委員会で方策を検討

渡辺 学校統合を最終的に決めるのは誰か。

教育長 制度的には町長ですが、町民であると考えています。特に、保育所や学校の保護者は最も重要な方々です。

渡辺 町民が意見をまとめやすくするために、学区ごとに相談する機関をつくることを提案します。

教育長 教育委員会で方策を検討します。

これで良いのか！ お金持ち優遇の税金のしくみ

年間の所得に応じて、課税される所得税（国税）は、金持ち優遇が行われています。所得税は所得に応じ、段階的に税率が高くなります。その最高税率を見ると、昭和49年には75%であったものが下がり続け、平成11年には37%となり、現在は40%となっています。

例えば、年所得1億円の人は、35年間で税金が7,500万円から4,000万円に軽減されたこととなります。

金持ち優遇のもう一つは、上場株式等の売買による利益、配当金に対する税金です。平成14年までは、税率26%であったが、15年から20%に引き下げられました。更に、特例措置で、20%を10%に引き下げて課税しています。

また、他の所得と合算しない分離課税が取られていることも、優遇になっています。

更に、平成16年から相続税と贈与税の税率を70%から50%に引き下げました。その穴埋めが消費税では困ります。

渡辺：これから、小・中学校統合の進め方は 教育長：「推進委員会の提言」を基本に、来年3月までに統合計画をつくる

渡辺 学校統合は、財政問題があるのでは。

教育長 財政のことは一切、話をしておりません。

渡辺 学校統合の諮問や提言は、教育長で行っているが、学校統合の仕事は教育長に、教育委員会からの委任はされていない。教育長には権限がない事項であり、「小・中学校統合推進委員会からの提言」は拘束力があるのか。

教育長 教育委員会のステージに上げるための素材づくりです。権限はないが学校統合に関する施策は委任されています。

渡辺 教育委員会は、「学校統合はすべき」といつ決めたのか。

教育長 平成16年の町の第3次行政改革大綱に掲げています。ですから、教育長は教育委員会にいろいろなことを出さなければならない。

渡辺 統合を決めるのは町長と言うことですが、町長の考えは。

町長 教育委員会で、検討しているので、その結果を尊重したい。



朝早く見つけた、羽化し飛び立とうとしているオニヤンマ

国・県の指導は「無理な統合はするな」です

渡辺 学校統合について、国県の指導は、昭和48年の通達では、「無理な統合を行い、住民との紛争を生じたり、通学上著しい困難を招くことは避けなければならない。また、小規模校で充実した方が望ましいこともあることに十分留意すること」となっていますが。

教育長 統合のポイントは、学校の規模、通学、地域の文化拠点をどうするかであり、あくまでも子どもの教育をどうするかです。地域の方々の意見を十分勘案しながら、教育委員会で議論しています。

今年も、蛍に出会えてうれしい

7月、初夏の夜には蛍に会うことができます。夜8時頃になると、近くの田んぼには蛍が飛び始めます。今年も7月10日の夜に、外に出て見ると、青白く光る点が2つ、3つと見えました。

子ども頃のように、光が乱舞するとまではいかないが、今年も蛍に会えて、感動した瞬間でした。

水田の土の堀が、コンクリートになりながらも、環境に適応し、頑張っているようです。



福島県内の青年による平和の火リレー、石川町役場前引継ぎ

渡辺 これから、統合計画の策定、進め方は。

教育長 教育委員会で、「提言」を基本に、保護者や地域住民の意見を勘案し、統合計画を策定します。

渡辺 今年度中に策定するのか。

教育長 特別な事情のない限り、3月までに提示したい。

町民の安全・安心施策

公共施設の耐震対策は 救急自動車が自宅まで行かない世帯の対策は

渡辺 学校や保育所、体育館などの公共施設、特に災害時の避難場所の耐震対策は。

町長 防災上重要な建物の耐震診断を行い、計画的に補強工事を行います。

渡辺 市街地や山間部で、救急自動車が自宅まで行けない世帯の対策は。

町長 幅員不足で、自宅まで乗り入れができない世帯が市街地裏通りや山間部に残っています。財源調整を図りながら、計画的に整備していきます。

6月議会で、国保税を1.2%アップの改正 国民健康保険証が個人カードへ

6月議会で、一般会計15,811千円の増加の補正が行われました。主な使い道は公用車2台購入、木質材用破砕機購入、国保保険証の個人カード発行などです。

また、郡内町村の公共施設利用が、当該の町村民と同じくなる協定が結ばれ、利用しやすくなりました。

更に、国保税の改正が行われ、1世帯当たり176,602円で1.2%アップ、1人当たり97,711円で1.46%アップとなりました。

梅雨空に、アジサイの小径

八幡山、石川城址に植えられたアジサイの花が見事に咲いています。

年々、本数も種類も多くなり、梅雨の合間の清涼剤です。

神社とアジサイの花の風景もすばらしい。散歩を兼ねて、登って鑑賞してはいかがでしょうか。



青空に映えるアジサイ

資料 学校統合に関する 文部省(現文部科学省)の通達

文初財第431号
昭和48年9月27日

各都道府県教育委員会教育長あて
文部省初等中等教育局長・管理局长

公立小・中学校の統合について

学校統合の方策については、昭和31年に「公立小・中学校の統合方策について」をもって通達されているところであり、貴委員会におかれても貴管下市町村に対してご指導を願ってきたところではありますが、その後の実施状況を鑑みますと、なお、下記のような事項に留意する必要があると考えられますので、貴管下市町村の指導につき一層のご配慮をお願いします。

記

1 学校統合の意義及び学校の適正規模については、先の通達に示しているところであるが、学校規模を重視する余り無理な統合を行い、地域住民等との間に紛争を生じたり、通学上著しい困難を招いたりすることは避けなければならない。また、小規模学校には教職員と児童・生徒との人間的触れあいや個別指導の面で小規模学校としての教育上の利点も考えられるので、総合的に判断した場合、なお小規模学校として存置し充実した方が好ましい場合もあることに留意すること。

2 (1) 通学距離及び通学時間の児童・生徒の心身に与える影響、児童・生徒の安全、学校教育活動の実施への影響等を十分検討し、無理のないよう配慮すること。

(2) 学校統合を計画する場合には、学校の持つ地域的意義をも考えて、十分に地域住民の理解と協力を得て行うよう努めること。

(3) 統合後の学校の規模が相当大きくなる場合や現に適正規模である学校について、更に統合を計

子どもの未来のために⑭

教師と保護者が、 話し合ってこそ



6月末から7月にかけてほとんどの学校で行われること、それは、1学年最後の授業参観・学級懇談会です。この行事は、家庭と学校が共に協力して、子どもを見守り育てていくことを実感できる大切な時間です。

ほぼ間違いないと思われる数値があります。小規模校では、100%かそれに近い数値なのです。これは、授業参観後に行われる学級懇談会への出席率です。教師にとっても、授業と同様、いやそれ以上の意気込みを持って臨む時間です。私は、子どもの成長について保護者と話し合える楽しい時間、または自分の指導について評価されるスリリングな時間と捉えて、保護者を迎えています。小規模校の100%の出席率に感心しながら。

ふと聞いたことがあります。1クラス30人前後で複数クラスのある大きい学校では、学級懇談会への参加が、半分かそれ以下になってしまうというのです。子どもについて語りたいと思う気持ちは学校規模に関係ないと思うが、実際には違うようです。話し合っこそ意思疎通は図られるもの。



保護者の意識を変えているものはなんだろうか。「統合して、子どもの人数を多くすることが本当にいいの?」と言いたくなってしまいました。(F・S)

画するような場合は、統合後の学校における運営上の問題や児童・生徒への教育効果に及ぼす影響などの問題をも慎重に比較考慮して決定すること。

見直したの 梅の効能と文化

梅は、昔から梅干や梅酒、花見と私たちの生活に深く関わっており、農家ではどの家にも、1本や2本植えられています。

梅干や梅酒の効能は、昔から言われていますように、食欲増進、疲労回復、食中毒抑制、二日酔い解消、血行増進など。

最近の研究では、胃ガン抑制(ピロリ菌抑制)、血液さらさら、糖尿病を防ぐ、動脈硬化抑制なども言われています。

梅は中国が原産地で、日本には約1500年前、薬用として伝来し、貴族の間で重宝されました。庶民に普及したのは江戸時代になってからといわれています。

当時の花見は梅の花で、一番早く咲き春を告げることから、歌にも多く詠まれています。

梅は、貴重な薬用食べ物として、文化的な素材として、もう一度見直してみたいかがでしょうか。



梅酒の作り方

梅酒は、材料が揃えば、誰にでも作れます。

【材料】

- 青梅…1kg
- 氷砂糖…700g前後(好みに応じ)
- 焼酎…1.8リットル(35度以上)
- 保存ビン(口の広いもの)

【作り方】

- ① 青梅を丁寧に水で洗い、たっぷりの水に2~4時間つけてアク抜きをする。
- ② 青梅ほどアクが多く含まれている。熟した梅はアク抜きの必要はない。
- ③ 水分を切り、口のホシを竹串などで採る。
- ④ 保存ビンに青梅と砂糖を交互にいれる。
- ⑤ ビンに焼酎を入れる
- ⑥ 暗いところに保存し、時々ビンを動かす。3ヶ月であっさり、1年でコクが出る。



今年の青梅で漬けた梅酒